

コウノトリ



毎週月曜日更新

カタカタ通信

第155号

「とあるコウノトリの一日」

2024年12月16日

今回は、とある冬の日のコウノトリたちの様子をご紹介します。



午前5時 明け方

まだ日の出前なので2羽ともじーっとして
いて動きません。



午前6時～7時 明るくなってきた

太陽が昇り始めました。コウノトリたちは
周りがうっすら明るくなると動き始めま
す。この時間はガラスの近くで羽づくろい
をしていました。



午前8時40分頃 人が来た

飼育係が掃除のためにケージに入ってきました。もう慣れてはいるものの、花（♀）
は遠い所で掃除の様子を見守り、空（♂）
はエサを持っているか、エサを池にいれた
のかのチェックを欠かしません。



午前9時 ぽかぽか

この日は、9時頃からお日様が出てきました。朝のエサを食べた2羽はこの時間から日光浴タイムです。



午前10時～午後2時 場所を変えてぽかぽか
少し移動しましたが、同じ方向を向いてじーっとしています。空は、かかとも地面につけ犬座でのんびり。リラックスしていそうです。



午前12時 ちょっと運動

しばらくのんびりしていると思っていた12時頃、急に2羽で飼育ケージ内を動き回っていました。はしゃいでいるようにも見えます。数分すると、元通りの場所でのんびりしていました。



午後3時 ごはんの前に……

3時頃に今日2回目のエサをあげました。エサの時間が近づくと腹の虫が騒ぎ出すのか、事務所がある方に寄ってきては、こうしてカタカタ通信を書いている私のことをじーっと見てきます。



午後4時 自由に過ごす

あたりが暗くなってきました。空と花はケージ内をうろうろしてみたり、残っていたエサを食べたりしています。

午後5時 休む準備

すっかり暗くなってきました。2羽は夜休む場所にゆっくりと移動していました。



空と花の1日はいかがでしたか？じーっとしていたかと思いきや、なんだか楽しそうに飛び回る2羽はいつ見ても飽きません。施設が再び開館したら、ぜひ空と花に会いに来てくださいね！

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：佐藤